

回覧



住宅火災にご注意を！！

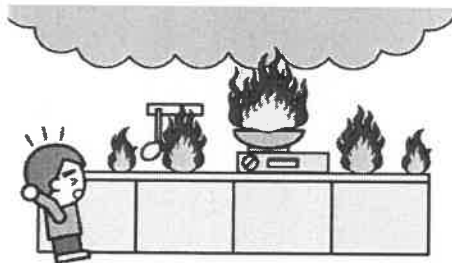


今の時季は空気が乾燥し、暖房器具などの火の取り扱いも多くなるため、火災が大変多くなります。

次の点に注意し火災を起こさないようにしましょう！！

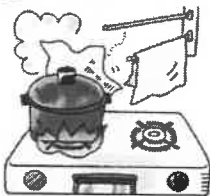
①暖房器具！

- 燃えやすいものの近くでは使用しない。
- スプレー缶などをそばに置かない。
- 灯油を給油するときは、必ず消火する。
- 長期間使用しないときは、コンセントを抜く。
- 長く使用している器具は経年劣化で発火等の恐れがあるため、点検を行う。



②ガスコンロ！

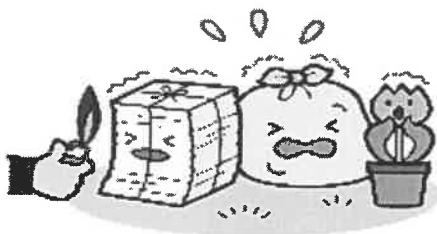
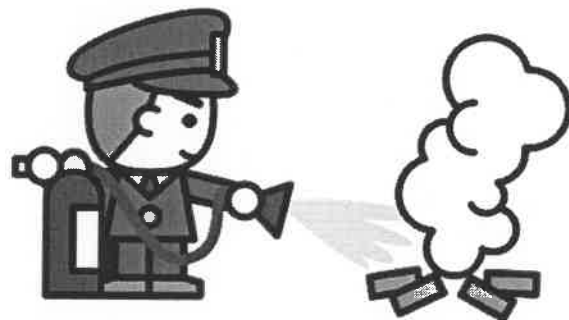
- 離れる際は必ず火を消す。
- 周りに燃えやすいものを置かない。
- ゆったりした服での調理を避ける。
- ひび割れた古いガスホースは交換する。



※電磁調理器(IH)は火を使用しないため安全と思われがちですが、誤った使い方や対応機器以外の調理器具を使うと火災につながる恐れがあり大変危険です。使用する際は十分注意しましょう。

③火の不始末に注意！

- たばこは決められた場所に捨てる。
- 揚煙行為は必ず消防署へ届出をする。
- 焚き火の火の粉に注意する。
- 火が完全に消えたことを確認する。



④放火対策！

- 家の周りに燃えやすいものを置かない。
- 外出時や就寝時には、施錠を確認する。
- 外出時にはお隣やご近所に一声かけておく。
- 地域ぐるみで放火防止に取り組む。